

全国エリアマネジメントネットワーク
「エリアマネジメントネットワークシンポジウム in
OSAKA」

都市の創造性と社会的課題の解決のために

全国のエリアマネジメント(*1)団体の交流やエリアマネジメントの普及啓発、政策提案等を行っていくことを目的に設立致しました「全国エリアマネジメントネットワーク」(会長 小林 重敬)では、2019年9月3日(火)にHERBIS Hallにて「エリアマネジメントネットワークシンポジウム in OSAKA 『都市の創造性と社会的課題の解決のために～アジアで考えるエリアマネジメント～』」を開催いたします。

急速に進む生産年齢人口の減少・高齢化など、東アジアが直面する都市の問題は欧米とは異なる点も多くあります。Safe and Clean から始まった北米の BID と異なり、日本を中心としたアジアの国々のエリマネ/BID は、まちの 賑わいづくりから始まり、今後はさらに一步進んだ都市の創造性の発揮や社会的課題の解決への貢献が求められていると考えます。さらに、国土交通省では「都市と多様性とイノベーションの創出に関する懇談会」が立ち上がり、都市におけるイノベーションやそのための環境づくりについて議論が始まっています。

そういった点を踏まえて、日本を中心としたアジアの都市が今後直面する問題はどのようなものなのか、それらへの対処に関してエリマネないしは BID がどのように貢献できるのか、また、その際求められるリーダーシップのあり方とはどのようなものかについて語り合うシンポジウムを開催します。

また、本シンポジウムは京都大学経営管理大学院光亜興産官民協働まちづくり実践講座が進める「全国エリアマネジメントリレーシンポジウム」の一環でもあります。

本イベント詳細については下記をご参照ください。

イベント開催概要

- ◆ 名 称: 全国エリアマネジメントネットワーク エリアマネジメントネットワークシンポジウム in OSAKA
都市の創造性と社会的課題の解決のために～アジアで考えるエリアマネジメント～
- ◆ 日 時: 2019年9月3日(火)14時30分～17時30分(※14時より受付開始)
- ◆ 会 場: HERBIS Hall(〒530-0001 大阪市北区梅田 2-5-25 ハービス OSAKA B2F)
- ◆ 主 催: 全国エリアマネジメントネットワーク
- ◆ 共 催: 京都大学経営管理大学院
- ◆ 特別協力: 阪急阪神不動産株式会社
- ◆ 協 賛: 独立行政法人都市再生機構
- ◆ 後 援: 国土交通省(予定)/内閣府地方創生推進事務局(申請予定)
- ◆ 申 込: 事前申込制(定員 350 名)
Peatix サイトにて申込受付 <https://japan-areamgt0903.peatix.com>(一般申込用)
- ◆ 参加費: ネットワーク会員 ¥1,000 / 一般 ¥2,000

(*1)エリアマネジメントについて

地域における良好な環境や地域の価値を維持・向上させるための、住民・事業主・地権者等による主体的な取り組みのこと。快適で魅力に富む 環境の創出や美しい街並みの形成、資産価値の保全・増進の他、ブランド力の形成、安全・安心な地域づくり、良好なコミュニティの形成、地域 の伝統・文化の継承も含む。

◆ プログラム：

時間	内容	
14:00-14:30	開場・受付	
14:30-14:32	開会	
14:32-14:35	開会挨拶	全国エリアマネジメントネットワーク会長 小林重敬
14:35-14:45	来賓挨拶	調整中（2名予定）
14:45-15:15	講演	「『居心地が良く歩きたくなるまちなか』からはじまる都市の再生について」（都市の多様性とイノベーション懇談会報告書） スピーカー：国土交通省都市局（調整中）
15:15-15:30	情報提供 （報告）	うめだ報告：「梅田のエリマネ10年と新たな展開」 スピーカー：梅田地区エリアマネジメント実践連絡会
15:30-15:45	休憩	
15:45-17:25	ディスカッション	「アジアと考える：エリマネ、創造性、社会的課題」 コーディネーター：吉田恭氏（京都大学経営管理大学院） パネリスト：（調整中）
17:25-17:30	閉会挨拶	京都大学経営管理大学院 院長 原 良憲氏

＜本件に関するお問合せ先＞
 全国エリアマネジメントネットワーク事務局
 株式会社フロントヤード
 担当：長谷川・関口 E-mail: info@fyard.co.jp

本資料は本日付で国土交通記者会・国土交通省建設専門紙記者会・大阪市政記者会へお届けしています。